生涯学習推進行政の新しい課題

聖徳大学　西村美東士

月日　2017/08/28
種別　佐野市一般行政職員研修

講演のねらい

生涯学習推進は総合行政の課題であり、一般行政部局の各施策は市民の学びなくしては目的を達成することができない。このことは、一般行政職員にとっては常識となりつつある。そして、10 年前の「市民の学びの管轄は教育委員会でしょ。われわれの部署は関係ないよ」と言うような職員は、少なくとも行政の最前線に立つ係長級職員にはほとんどいなくなったように思う。

しかし、それでは、一般行政の生涯学習関連施策は、本質的な教育課題や問題意識に基づいて実施されているといえるのか。私は、そこまではとうてい至っていないととらえている。各施策の教育的本質をとらえ、これに基づいて数値目標の前の「真の目的」を設定しているとは感じられないからだ。目的が深掘りして理解されてこそ、目標設定に始まる PDCA のサイクルは成立すると考える。

これは、一般行政職員を責めているのではない。教育の専門性を有する機関・職員と連携し、生涯学習推進の計画化に向けた部署間の交流とコラボを進めることによってこそ、産官学民協働に向けた市民の心に響く「生涯学習の効果的支援」を実現することができると考えているのだ。

本講演では、以上の観点に立ち、生涯学習推進行政の新しい課題を提起する。そのため、これまでの一般行政部局の施策の真の目的を深掘りし、そこで設定した目的を、教育の専門的観点から生涯学習推進計画に位置付けるための展望を見出したい。

プログラム

1. 教育的観点からの各施策の「目的」設定の見直し
2. グローバル化・ボーダレス化の今日における課題解決の方向
3. 早わかり生涯学習―従来の生涯学習への理解とその隘路―
4. 個人化と社会化の一体的支援

1. 教育的観点からの各施策の「目的」設定の見直し

政策調整課	
都市ブランド推進室	
北関東自動車沿線開発推進室	
財政課	
財産活用課	
秘書課	
市民税課	
資産税課	
収納課	
行政経営課	
市民活動促進課	
危機管理課	
人事課	
情報政策課	
契約検査課	
環境政策課	
クリーン推進課	
人権・男女共同参画課	
隣保館	
交通生活課	
市民課	
田沼行政センター	
葛生行政センター	
社会福祉課	
障がい福祉課	
こども課	
保育課	
医療保険課	
いきいき高齢課	
介護保険課	

健康増進課	
市民病院管理課	
商工・企業誘致課	
農政課	
農山村振興課	
文化振興課	
観光立市推進課	
スポーツ立市推進課	
都市計画課	
都市整備課	
道路河川課	
下水道課	
建築住宅課	
建築指導課	
用地課	
会計課	
議事課	
選管・監査	
農業委員会	
水道局総務課	
水道局工務課	
教育総務課	
学校教育課	
学校給食課	
生涯学習課	
文化財課	
郷土博物館	
吉澤記念美術館	
公民館管理課	
消防本部	

2.　グローバル化・ボーダレス化の今日における課題解決の方向

日本子育て学会では、これまでの保護者、支援者、研究者の三位一体の学会活動をもとに、**子育て者や子育て支援者のニーズに立脚した子育て支援学の体系化**を目指しています。

私は本学会の研究交流委員長として、幅広い保護者・支援者・研究者の学会入会と参画を呼びかけています。

図　ママチームワーク成果
「子育ての課題」プレゼンより

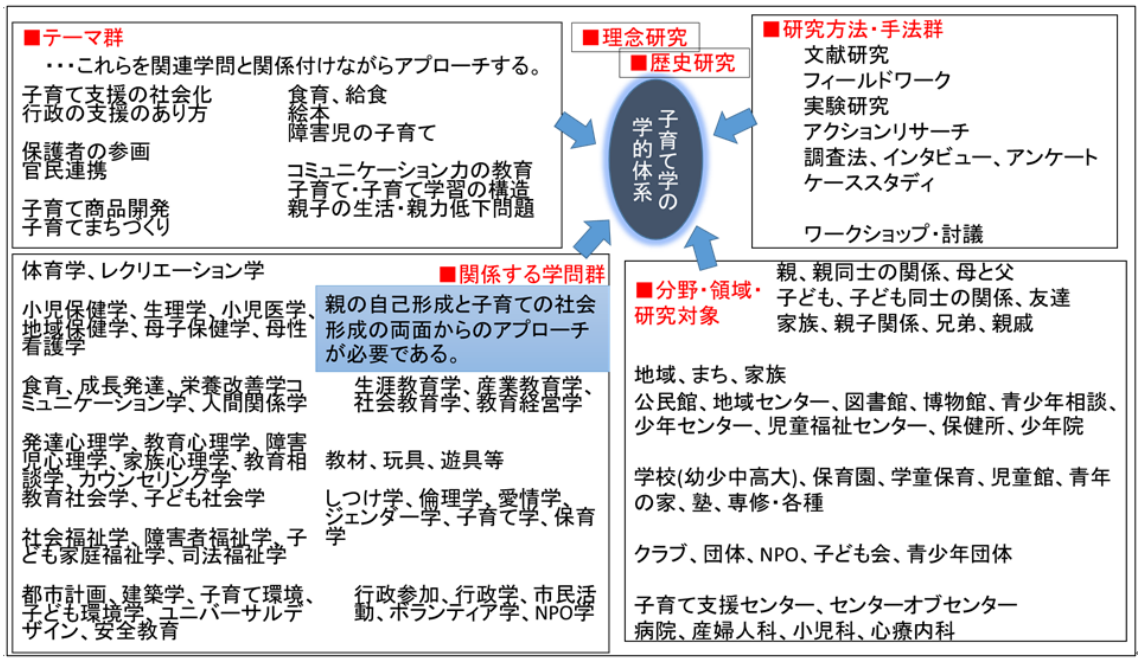

図　子育て支援学の体系

3.　早わかり生涯学習―従来の生涯学習への理解とその隘路―

生涯学習とは、**自らが手段・内容を選んで行う**学習・文化・スポーツ・レクリエーション・ボランティア・まちづくりにおける自己形成活動を指します。そこでは、自己の充実とともに、地域で人々が学び合い、支え合う**社会形成活動としての成果**が注目されます。

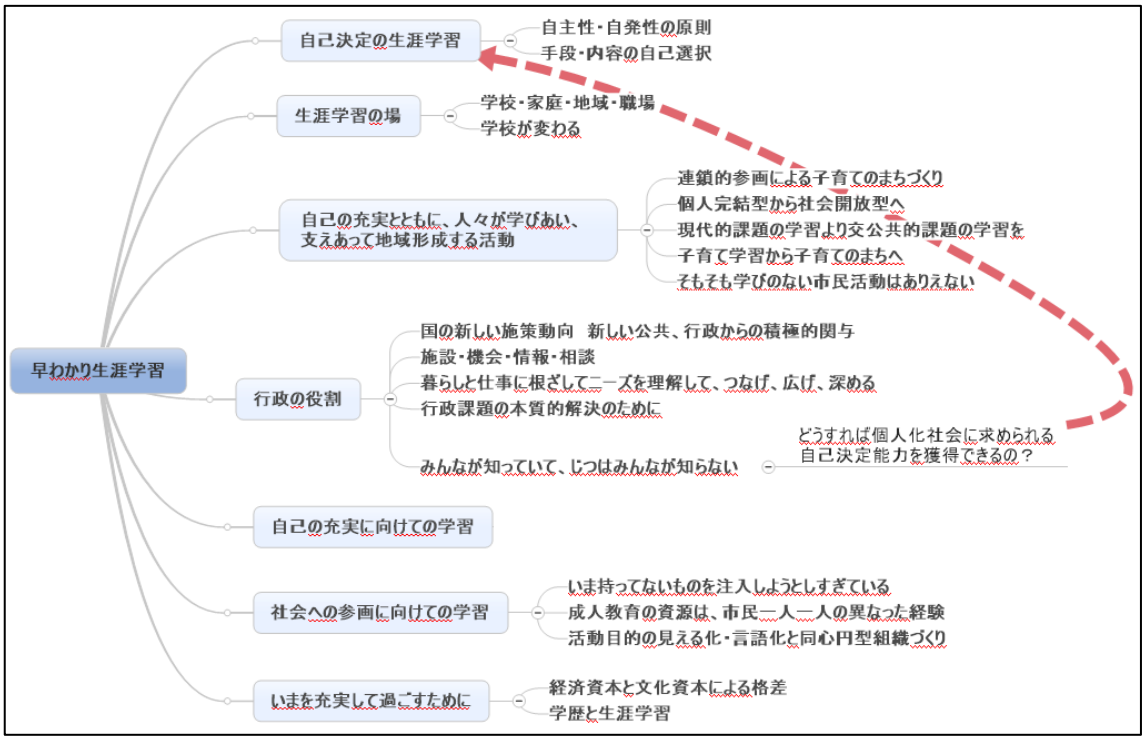

図　早わかり生涯学習

4.　個人化と社会化の一体的支援のために協働を

今日の社会は下図のように自立して社会に参画する個人を求めています。しかし、政策は個人化と社会化のあいだをぶれ続け、政策進行は滞ってきました。これを解決するのは、時代、対象、価値観の変化に対応するみなさんの「現場力」（臨床の知）です。

エリート層の「自己実現論」(マズロー)から抜け出し、図のような寛大さで支援を進めるほうが柔軟性に富んでいて、かつ、生涯学習の精神を実現することになると私は考えます。

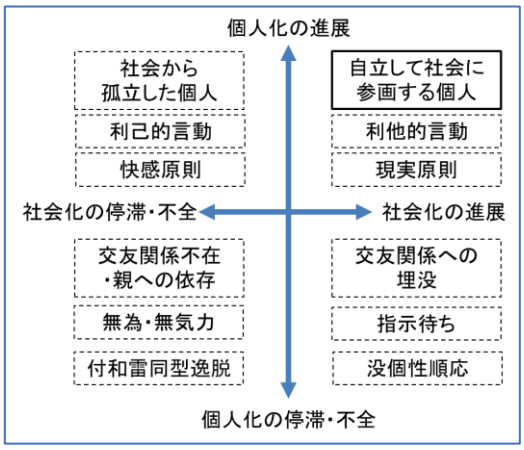

図　個人化と社会化の不全と進展

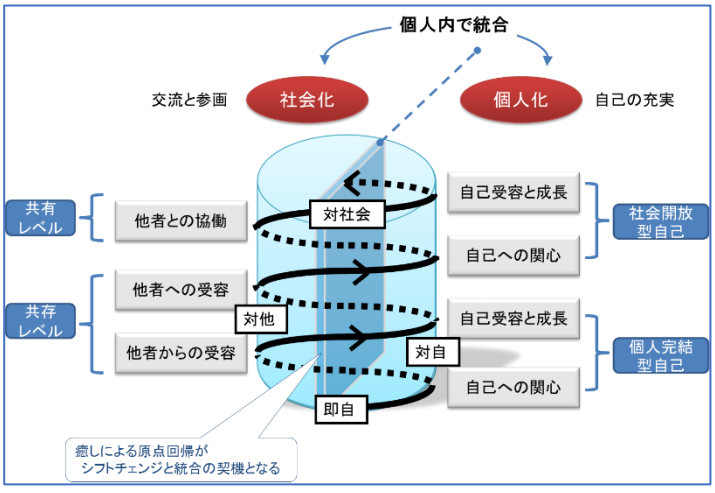

図　個人化と社会化の一体的支援